



平成31年度当初予算要求のポイント ～「学び」の力で未来を拓き、夢を実現する人づくり～

信州に根ざし世界に通じる人材の育成

◇幼児教育の充実

- 幼稚園教諭・保育士の質向上を支援する幼児教育支援センターを設置

◇信州発スクールイノベーションの推進

- UD(ユニバーサルデザイン)推進校を設置し授業改善を推進
- 信州少人数教育の推進

◇高校改革の推進

- 先進的・先端的な研究開発に取り組む「高校改革」モデル校を指定
- EdTechの積極活用を図るためのICT環境の整備
- 大学入試制度改革に伴う英語の民間資格・検定試験導入への対応
- 高校生の海外留学を促進
- 地域の企業と連携したキャリア教育の推進

◇教員の質の向上・学校における働き方改革

- 教員が先進事例に学ぶ機会の創設
- スクールサポートスタッフの配置拡充
- 部活動指導員の任用支援の拡充

◇中山間地域の「学び」の姿を創造

- 中山間地域リーディング・スクールによるICT等を活用した学びの実践

◇自然教育・野外教育の推進

- モデル校による自然・野外教育プログラムの実践

◇地域とともに学びを深める取組の推進

- 「信州学」の全県的な展開
- 信州型コミュニティスクールの充実

すべての子どもたちが、良質で多様な学びを享受

◇特別支援学校改革の推進

- 特別支援学校の自立活動担当教員を増員
- 松本養護学校、若槻養護学校の整備基本方針を検討
- 「特別支援学校教育課程改善の手引(仮称)」の作成
- 自立活動学習教材の整備や図書の実践など、学習環境の整備
- 児童生徒の引率等を行う副学籍コーディネーターの配置
- 就労支援のための技能検定の実施部門を拡大

◇「多様性を包み込む学校」への進化

- 通級指導教室を増設し、インクルーシブ教育を推進
- UD推進校において「低学年での読み指導プログラム」を導入

◇学びのセーフティネットの構築

- スクールカウンセラーの配置を拡充し、これまで支援を受けられなかった子どもへの訪問支援を開始
- スクールソーシャルワーカーの配置を拡充し、福祉と教育の連携を推進
- 小学校の空き教室等を活用した放課後や週末の子どもの居場所づくり
- 高校生等奨学給付金等による教育費負担の軽減

◇性被害防止に向けた教育

- 性被害防止教育キャラバン隊の派遣
- 性に関する指導の研修会の充実

◇県立学校の学習・生活環境の改善

- 集中的な老朽化対策
- 冷房設備の緊急整備
- トイレの洋式化・多目的化

「共に学び合い、共に価値を創る」学びの環境づくり

◇社会教育施設を活用した、創造的な学びの場や機会の提供

- 県立図書館「信州・学び創造ラボ」を活用した学びの場づくり
- 県立図書館「信州 知の入口」ポータルサイトを構築・開設
- 「信州・Webカレッジ(仮称)」(オンライン上の学習プラットフォーム)の構築検討

◇コミュニティの育ちを支える人材の育成

- 公民館活動の先進的優良事例を表彰

心豊かな暮らしを実現する文化芸術の振興

◇高校文化部活動の活性化

- 2018信州総文祭を次世代につなげるため、専門部活動を強化

◇文化財の保護・継承、活用

- 文化財の保存修理・防災対策の推進
- 県立歴史館開館25周年を記念した企画展の開催

豊かな暮らしと地域に活力を与えるスポーツの振興

◇子どもの運動・スポーツ機会の充実

- 合同部活動、「ゆるスポ」活動の実施

◇国民体育大会・全国障害者スポーツ大会に向けた取組

- 競技力向上のための特別対策(ジュニアアスリート育成など)

◇県立武道館を核とした武道振興

- 県立武道館の建設整備